

松前町イメージソング まさき色の風

作詞曲・編曲 レーモンド松屋

- 見渡せば黄金色に広がる 麦畑は萌え立つ命がざわめく
風に飛ばされた白い帽子を 貴方は走ってつかまえてくれた
まぶしい笑顔重信川さえ その時熱い想いはじけた そして
まさきの風が まさきの空に まさきの海へと
二人の願いが青く きっと素敵な明日が来るから
- 瀧姫や いにしえの人達 たくましさや やさしい暮らしを感じる
神社をめぐれば 益々この町愛する気持ちと情がしみるよ
春は桜の福德泉に わらべ心もはずむ宴か そして
まさきの風が まさきの空に まさきの海へと
二人の想いは桜 咲いて咲かせて笑顔の明日へ
- 夏来れば はんぎりもにぎわう塩屋の海 二人で夢見た夕やけ
古泉（恋泉）駅から有明公園 涙で別れた灯籠流しよ
出合橋から思い通りに 結ばれたなら夫婦橋まで そして
まさきの風が まさきの空に まさきの海へと
二人の心は赤く きっとキラメク幸せ来るから



▶「まさき色の風」販売所

役場2階産業課のほか、レーモンド松屋各コンサート会場やホームページから購入できます。その他の販売所は次のとおりです。

TSUTAYA エミフル MASAKI 店
TSUTAYA フジグラン松山店
TSUTAYA フジ垣生店
TSUTAYA 松山平井店
TSUTAYA フジ夏目店
TSUTAYA BOOK STORE 重信
TSUTAYA フジグラン今治店

TSUTAYA フジ東予店
TSUTAYA フジグラン西条店
TSUTAYA フジグラン川之江店
TSUTAYA フジグラン北浜店
TSUTAYA 宇和店
今治ジャムサウンズ
新居浜ジャンドール

産業課商工水産観光係
イベントオフィスヤング株式会社

☎ 089-985-4120
☎ 0898-64-6722



定価 500 円 (税込)

「まさき色の風」お披露目 イメージソング発表会

レーモンド松屋さんが作詞作曲した松前町イメージソング「まさき色の風」の完成を記念して、4月21日、エミフルMASAKIグリーンコートで発表会を行いました。発表会では、レーモンド松屋さんと岡本町長によるミニトークショーの後にイメージソングを披露。集まった多くの観客は、一緒に歌ったり、タオルを振って盛り上がりたりするなど楽しんでいました。

発表会の後にはサイン会が行われ、当日CDを購入した皆さんは、レーモンドさんにサインをしてもらい、うれしそうな表情を浮かべていました。このイメージソングは、町内で開催するイベントや学校の授業などで使用するほか、有線放送やカラオケで楽しめるようにするなど、町の魅力を広く発信する一つのツールとして活用していきます。



1_制作秘話を明かす 2_CDを手にするレーモンドさんと岡本町長 3_イメージソング披露 4_集まった大勢の観客 5_歌詞カードを見て一緒に歌う 6_タオルを振って盛り上がる 7_長蛇の列ができたサイン会



Interview

新居浜市在住
古川美枝子さん[㊟]



（保生さん）妻とその姉のちよさんは永田出身です。2人の両親には本当によくしてもらって、松前町は私にとっても第2のふるさととなりました。「まさき色の風」を聴くと、そんな松前町の風景が浮かび感激して涙が出ました。とても素敵な曲で最高です。

松山市在住
横本ちよ子さん[㊟]

西予市在住
富永育子さん[㊟]



（育子さん）私がレーモンド松屋さんの大ファンで、いつも車で曲をかけていたら孫の空も大好きになりました。今まで松前町は出合橋を通るくらいでしたが、「まさき色の風」を聴いて、歌詞に出てくる名所を巡ってみたいくなりました。

東温市在住
富永空くん[㊟]

元プロが松前町で熱い指導
第24回全国少年少女野球教室

日本プロ野球OBクラブ主催の野球教室は5月13日、全国47都道府県48会場で一斉に開催され、愛媛県は松前公園で行われました。

雨のため体育館での開催となった教室ですが、小学生から中学生まで123人が参加。参加した子どもたちは、バッティング時の体重移動や肘の使い方などの実技指導に熱心に耳を傾け、実践していました。

①雨模様だったが多くの球児が参加 ②バッティングの熱心指導



春祭りで工夫を凝らしたイベント
素鷲神社「春祭り」

大溝の春祭りは4月29日、素鷲神社で奉納子ども相撲大会や宝探しなど、工夫を凝らしたイベントが行われました。

小・中学生の子どもたちが参加した取組では、その迫力に観客から歓声が上がりました。相撲の後は、田中安男さん＝大溝＝のれんげ畑で宝探しが行われ、参加した人たちは畑の中を夢中で探して楽しんでいました。

①れんげ畑で宝探し ②白熱する取組



④協力して土のうを作る参加者 ⑤川側斜面を保護するシート張り工法 ⑥水防の基本となるロープワークを学ぶ



風水害に備えて
消防団・自主防災組織合同水防工法訓練

「平成30年松前町消防団・自主防災組織合同水防工法訓練」は5月20日、徳丸の二輪車公園西にある重信川左岸堤防で行われ、消防団、自主防災組織や松前消防署など約300人が参加しました。

毎年、出水期を迎えるこの時期に、風水害による被害を最小限に食い止めるため行われている同訓練。自主防災会の皆さんは、まず土のうを作り、それらを積み重ねてブルーシートで覆うことで、急速な増水による浸水を防ぐ工法を実践。消防団の皆さんは水防工法の基本となるロープ結索訓練のほか、前年の台風18号の経験を踏まえて今回から追加された、月の輪工法やシート張り工法といった河川の堤防決壊を防ぐ訓練を実践していました。

参加した神崎自主防災組織の中越こずえさんは「実際に体を動かすことで、置き方のコツなどが分かりました。訓練で心構えができると、災害時にも落ち着いて行動できると思います」と話していました。

義農作兵衛の遺徳をしのんで
平成30年度義農祭

享保の大飢饉の際、後世に麦種を残すため、自らの命を犠牲にした義農作兵衛の遺徳をしのぶ「義農祭」は4月23日、義農公園で開催しました。

式典では、岡本町長が「義農精神をしっかりと受け継ぎ、お互いを思いやり安心して暮らせる心豊かな松前町となるよう町政に取り組んでいきたい」と述べた後、参列者が献花を行いました。

式典の後特設ステージでは、完熟一期座による「あっぱれ作兵衛」の公演のほか、松前小学校の児童による義農太鼓と伊予万歳が披露され、訪れた人を楽しませていました。

また、町内をはじめ伊予市で生産された海産物や野菜などを即売する「ふるさと市」や松前町イメージソング「まさき色の風」のCD販売のブースなどが設けられ、子どもから大人まで多くの人でにぎわいました。



③献花する岡本町長 ④ふるさと市で新鮮な野菜を販売 ⑤義農太鼓を披露する松前小児童



新鮮なプレゼントに笑顔いっぱい
遊漁船組合が福祉施設へ魚を贈呈

松前遊漁船組合（三好一榮代表）は5月19日、瀬戸内海の新鮮な海の幸を満喫してもらおうと、和楽園と鶴寿荘にハマチ、ヤズ、ホゴ、アジなどを贈りました。

魚は、当日の朝に組合員が伊予灘周辺で釣ったばかりのものです。その数全部で200匹以上。それぞれの施設に半分ずつ届けられました。箱いっぱいの新鮮な魚に入所者の皆さんは大喜び。刺し身や煮付けなどにして、皆さんでおいしくいただいたそうです。



魚のつかみ取りに大盛り上がり
松前港祭り

松前町漁業協同組合青年・女性部主催の「松前港祭り」は5月3日、瀧姫神社周辺で開催され、多くの家族連れでにぎわいました。

祭りでは、鮮魚の販売、マグロの解体ショーや魚のつかみ取りなどが行われました。魚のつかみ取りに参加した子どもたちは、動きの速い魚や大きな魚を見ると「わーすごい」と大はしゃぎ。びしょびしょになりながら魚をつかまえ、誇らしげな笑顔を見せていました。